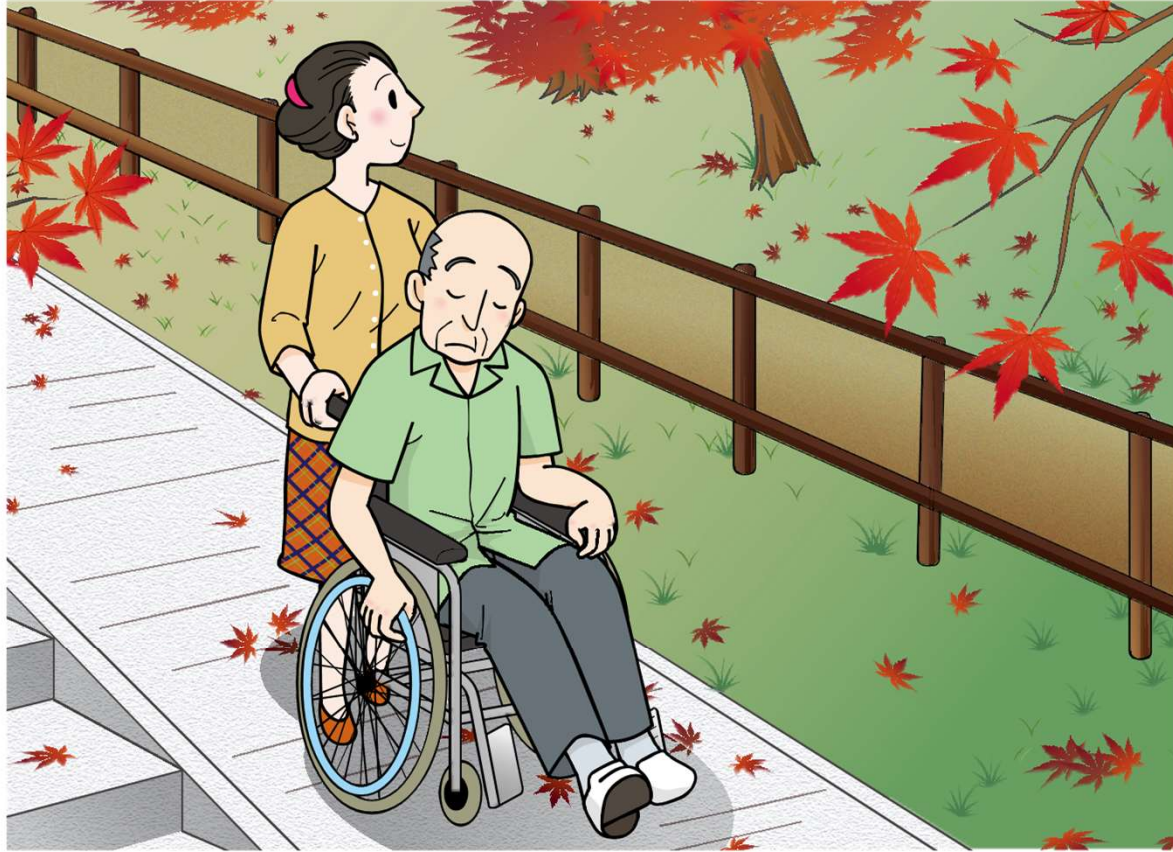


気づきのシート⑤ 車椅子で散歩

次のイラストから、どんなことに気づきますか？

課題となる状況、状態を、
複数の視点（例えば環境・心理・ADL）から見つけて、
それぞれの課題への対応を考えましょう。



解答例

- ・車椅子を押す介護者がよそ見をしている。
→車椅子介助時は原則として進行方向または利用者の状態を見る。
- ・利用者の下肢がフットサポートから降りたまま押している
→介助での走行時は必ずフットサポートに乗せ、下肢の巻き込みを防止する
- ・利用者が手をハンドリムにかけたまま押している
→介助での走行時はハンドリムへの手指巻き込み防止のため、必ず確認する
- ・下り坂で前方を向いて進んでいる
→下り坂は原則として後ろ向きで介助をする

教材作成

特定非営利活動法人 まちあす 代表理事

(株)未来企画 介護事業部長

前東北保健医療専門学校 介護福祉科 学科長

軍司 大輔